

令和4年4月17日執行

士別市議會議員選舉

選舉公報

士別市選舉管理委員會

令和4年4月17日執行

士別市議会議員選挙

選挙公報

土別市選挙管理委員会

日本共産党



きた 武彦
59歳

今、この時代だからこそ！
ひと・まち・みらい語りましょう！

もっと素敵な ひと・まち・みらい をめざして
私たちの 私たちによる 私たちのための土別を！

住みやすい土別 まちづくり 境育社
緑豊かな土別 環教福 農業・商業
子どもたちの明るい未来の創造 幸せの遺伝子
KOUODOUします！ 顔晴れ・顔晴れる土別

市民の皆さまの声を市政へ！
— 考動・口動・行動・攻動・公動 —

市民の皆さまとの意見交換を行いながら
市政への興味と市民の皆さまが持つ貴重なご意見を引き出せるよう
対話の場面をより多く作りたいと考えています
市民の皆さまには、思いを託した大切な1票を必ず投じていただき
「市民参加の市政」を実現すべく
もっと素敵な「土別」を目指し、一緒に歩んでいきましょう！



みなと 浩太
57歳



井上ひつぶ
62歳

4期16年の経験・実績を市政に反映！

- ① 現役経済人としての行動力と
民間人の感性を市政へ！
- ② まちづくり・地域活動の経験を
市政へ反映をします！
- ③ 秩序ある市街地・商店街の
発展と振興を図ります！
- ④ 子育て環境、医療・介護環境の
改善を進めます！
- ⑤ 市民意識が優先される
開かれた議会を目指します！

この選挙公報は、候補者の原稿をそのまま写真製版によつて印刷し、掲載順序は抽選で決定したものです。

文候補の御挨拶

士別市りんかい線の開通により、まちづくりのために、スポーツで
地域振興のために、赤ん坊の声を市政に反映します。

1. 今宿の里しばしきを推進します。

2. 子供と高齢者が共に支えるまちづくり

3. ホーリー事業で今宿者とまちを繋ぎ生きていくまちづくり

4. 世代を超えた交流と関わりを通じてまえ金の仕組みづくり

5. 今宿者との交流の推進による生きがいを

私の生年歴

2009年スキー・ル・ク世界選手権(銀メダル)

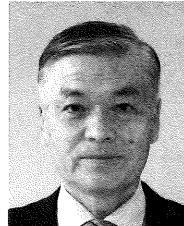
2010年バンクーバーオリンピック出場

2011年ソチオリンピック

スキー・ル・ク複合選手(イトイ産業会員)

日本スキー連盟コーチ兼任

(团体五位入賞)



佐藤 ただし
70歳

あなたの声を市政に

コロナ危機を乗り越え 安心して暮らせるまちづくり

- ① コロナ感染へ万全の医療・保健体制を
- 3回目のワクチン接種の迅速な実施と検査体制を
 - コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し「商品券の配布」など、市民に還元するような対策を
 - 感染症から市民を守るために、市立病院、保健センターの機能の強化と介護従事者の充足と支援
- ② お金の心配なく、学び、子育てのまちづくり
- 学校など公共施設の女子トイレに生理用品を設置し、無償で提供
 - 「出産育児一時金制度」など子育て支援の確実な情報提供
 - 新型コロナウイルス交付金などで米面の暴落を補てんし農業を守る
- ③ 市民にやさしい市政と生活インフラを
- 自力で除雪が困難な高齢者への福祉サービスと除排雪対策予算の大幅増を
 - 市内循環バスの運行は、利用者の声をよく聞き、利便性を
 - スポーツ・文化活動をするサークルや団体への支援
 - 就学援助制度の周知徹底と対象の拡大
- ④ 農業、中小企業への支援
- 地産地消の拡大に常に取り組みます。
 - 広がりのある商工業・農林畜産業の発展と、
 - 商工業・農林畜産業の発展と、
 - 地産地消の拡大に常に取り組みます。



無所属

1

令和4年4月17日執行

士別市議会議員選挙

選挙公報

士別市選挙管理委員会

この選挙公報は、候補者の原稿をそのまま写真製版によって印刷し、掲載順序は抽選で決定したものであります。

『こけぐち』の約束

ども達を守ります

子ども達の健やかで、心豊かな成長を支えます

んこうと安全・安心

健康と安全・安心を維持するための環境づくりに努めます

たい的な政策提言を

一人ひとりの声を大切にみなさんの想いをカタチに！

いきを元気に！

地域に活力を！私たちの士別を元気な活気あるまちに！



苔口 ちえ
無所属

四十五歳

中山よしたかの想い

日々、田んぼと畑で農業と向き合いながら、士別市の産業や教育、介護、経済など様々な課題をなんとか解決に導けるよう、また輝く士別市に作り上げられるよう、これからも前進していきたいと考えております。

- 合宿の里の施設の充実
- 女性が安心して子育てしながら働くまちづくり
- 介護施設を100%機能させる体制づくり
- 市内の農・林・商・工業の連携推進



中山 よしたか
無所属
63歳



声なきこえを市政に

私はこの土地で生まれ、学び、2人の子どもを育て、今は夫と2人暮らしです。
20年前、夫婦とでアートボランティア活動に取り組みました。
それまでのあたりまえだと思っていた価値観が変わりました。
障がいのある方、関わる方々の明るい強さをしてご苦労も知りました。
個人の努力や支援には限界があります。制度として生きる権利の主張をします。
障がいのある方が生きやすいまちは、すべての人のが住みやすいまちです。



かのう 由美子
無所属
六十一歳

不可能をかのうに

加納 由美子 経歴
士別市学田生まれ
士別高校卒業（卓球部）
九十九自治区会長
士別市自立支援協議会委員
士別ボランティアセンター運営委員
手話通訳者

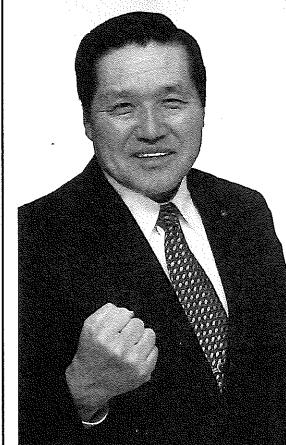
安心して老後を暮らす
多様性を認め合う
社会的弱者に寄り添う
経済的・将来への不安は尽きません
性別・年令・障がいの有無で
差別されない
環境を。
女性・子ども・高齢者・
障がいのある方々の
生きる権利を
市政に。



SNSは
コチラ

心豊かで笑顔と活気あふれるまちに！

生活者視点
現場主義



元気、勇気
やる気、根気。
農を貫く、まちを興す！

プロフィール
やまい ただあき
山居 忠彰
1950年生まれ 71歳 農業
〔現在〕士別市議会議員会長
予算決算常任委員長
市立上士別中学校同窓会長
〔経歴〕士別市議会議長・監査委員
北海道農民連盟書記長
全上川農民連盟委員長
北海道農業青色申告会会長
信条…信頼と責任



やまい 忠彰
無所属
七十一歳

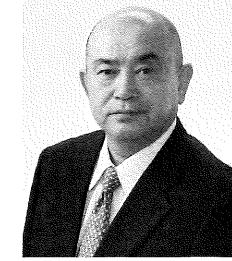
令和4年4月17日執行

士別市議会議員選挙

選挙公報

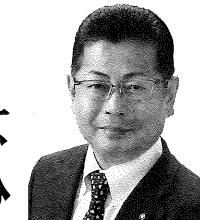
士別市選挙管理委員会

ひとづくり・まちづくりと 身近な議会づくりのために 決断と実行！



無所属
しんぽ 誠

(六十四歳)



無所属
そごう 剛志

五十五歳

立起にあたっての決意

今士別は近々で解決しなければならない問題が山積しております。優先順位や時間のかかるものもありますが、まずは、今以上に行政・議会が一丸となって打開していかなければなりません。議会の役割は、行政機関の監視と適正な運営を期すことでありますが、同時に住民からの意見や要望を吸い上げて、反映させる役割も担います。加えて北海道や国に行政・関係団体と共に陳情しなければなりません。

士別の現状を打破し、一議員として士別市活性化を図る一員として、信念と覚悟を持って二期目の立起を決めました。

熱を持つ「全力投球」です。

風通しの良い議会を目指して

「議会の姿見えにくい」「議員の仕事ぶりがわからない」と市民の皆さんから聞こえます。もっと理解されやすい、声の掛けられやすい身近な議会づくりと議員を目指します。

公明党
谷 ももる

六十一歳

私の信条

“大衆とともに”の立党精神を深く胸に刻み、常に市民目線で、市民一人ひとりの声を市政に反映させます。

誠実・実行力で、安心な

街づくりを実現していきます

①子どもを「まもる」

奨学資金の充実と奨学金返還支援により、

地元定着を推進

②女性を「まもる」

女性の活躍推進に向け更なる取り組み

③高齢者を「まもる」

地域包括ケアシステムの一層の構築

④地場産業を「まもる」

この選挙公報は、候補者の原稿をそのまま写真製版によつて印刷し、掲載順序は抽選で決定したものであります。

さらに前へ!!

石川陽介の決意

観覧

光を次のステージへ

体験型観光の促進とともに、まちの魅力を創出する支援を推進します

まちの魅力を伝える人材の発掘、育成することで体験型観光のみならず、人の魅力にフォーカスした観光も推進します

市の観光資源や飲食店等の情報の整理、発信の基盤整備を行うことで、まちの魅力を伝わりやすくし、来訪のきっかけづくりを推進します

一人ひとりが自分らしく、輝き続けられる豊かなまちに

経 済のステップアップ

つながる社会教育

子どもからシニア世代まで横断的なつながりと生きがいづくりを目指します

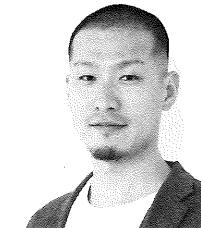
中高生キャリア教育と地域の接点づくりを推進し、地域内就職やリターンの促進を目指します

ユニバーサルデザインなどつくりまちづくりを推進し、想いやりあるひと・支え合うまちを目指します

地域おこし協力隊の任用方針の検討や、協力隊をはじめとする個人に対する起業支援、事業承継支援を行い、事業主の地域への定着を目指します

商工農林業全ての事業者向に人材教育支援を行い、新たなサービスやより質の高いサービスの提供を促進、また事業転換の促進も行い、時代の新たな流れに柔軟に対応していく支援を推進します

市内店舗へのアナログとデジタルの導線づくりを行い、特に若年層の市内購買活動促進を目指します



石川陽介
31歳

無所属

もっと元気に！ もっと語ろう！ だれもが明るく元気に暮らせるまちづくり

人と人の繋がりある士別へ

市民一人ひとりが、出来る事をしてお互いを助け合い協働で教育・子育て、介護・福祉など安心して暮らせるまちづくりを目指し取り組みます。

二、まちづくり、活気あふれる士別へ

「道の駅 羊のまち侍・しべつ」を中心に移住・観光の取り組みを進め、地域ブランドの確立と商工業活性化のために「ラブ士別・バイ士別運動」の更なる反映を目指し、活気あふれるまちづくりに取り組みます。

三、環境づくり、地域で支え合える士別へ

地域で助け合い、支え合えるまちをつくり、一人暮らしの高齢者や障害のある方、病気で苦しんでいる方など、だれもが明るく元気に暮らせるまちづくりに取り組みます。

令和4年4月17日執行

土別市議会議員選挙

選挙公報

土別市選挙管理委員会

人をつなぐ。思いをつなぐ。



西川 たけし
立憲民主党
46歳

46歳。二人の子を持つ子育て世代、まちづくりを担う世代として、自らの活動はもちろん、さまざまな形でまちづくり運動に汗している若い方々の思いや行動を市政につないでいく。そのことが「まちの元気」につながり、誇りの持てる土別市を次の世代につないでいくことができるものと確信しています。「人をつなぐ。思いをつなぐ。」その役割を果たせるよう、これからもしっかりと頑張ります。

未来へつなぐ

地域の子どもたちがこのまちで、いきいきと育まれ、ふるさとに愛着が持てるよう充実した子育て環境に向けて取り組みます。

安全安心をつなぐ

安心して住み続けていくために、医療、介護、福祉サービスなどが切れ目なく受けられるよう取り組みます。

地域をつなぐ

自分たちの手で今後あるべきまちの将来像を描くため、市民の多様な活動の促進・支援に取り組みます。

市民の想いを
「かたち」にします！



おおにし 陽
無所属
41歳
私の決意

大地に生き、
大地を活かす。

基幹産業の農業・農村の魅力をさらに発展させ、医療・福祉・教育の充実によって、住んでいてよかつたと思われるまちづくりのために全力で働きます。

- 担い手の育成と生産基盤の確立による活力のある農業・農村づくり。
- 市民が安心して暮らせる地域医療の充実。
- 高齢者が安心して暮らせる地域づくり。
- 子育て支援体制の充実。
- 財政運営に対する積極的な提言。

この選挙公報は、候補者の原稿をそのまま写真製版によって印刷し、掲載順序は抽選で決定したものです。

おこせ！『新しい土別』



村上 のりかず
無所属
63歳

願いをかたちに！
安全・安心なまちづくりと
市民が豊かに暮らす
環境づくりに努めます。
若い力を發揮できる
環境づくりに努めます！
全力で頑張ります！

村上 のりかずの決意

- 一、地域で支え合う安心なまちづくりを進めます。
- 一、高齢者と障がい者の福祉社会の充実に努めます。
- 一、働く皆さん立場で商工業の振興を進めます。
- 一、担い手が育つ農業政策を力強く進めます。
- 一、夢と希望があふれる子育て支援の生活環境に努めます。

誰もが暮らしやすい『まち』にしたい。



奥山 かおり
立憲民主党
46歳

まちづくり

土別市が、誰もが住みやすい『まち』、住んでいてよかった『まち』、住み続けたい『まち』へ、毎日が少しでも夢や希望をいっそう持てるまちへとさらなる発展をめざします。

つながり

人との「つながり」を大切にし、幅広い世代のつながりの輪が活気にあふれたまちとなるように一人ひとりの声を市政へつなげていきます。

思いやり

それぞれの分野で支援が必要となる方への支援体制整備や地域医療や介護・保育などの、地域の命や暮らしを守るために取り組みを進めます。

プロフィール

昭和50年9月土別生まれ、現在46歳。
平成6年3月士別市高等学校卒業。
平成6年4月士別市役所に勤務。以降、令和3年8月まで約28年間勤める。
この間、コスモス苑・桜丘荘・中央公民館・税務課・農業振興課を担当し、市民サービスや福祉の向上に努める。

しっかり聞いて
しっかり発言！



新型コロナウィルス対策にご協力ください

選挙管理委員会が行う主な感染症対策

- 投票管理者、立会人、投票所従事者はマスクを着用します。
- 投票所内に手指アルコール消毒液を設置します。
- 記載台の間隔を広げるほか、従事者や管理者、立会人の間隔を広げます。
- 記載台は定期的に消毒を行います。
- 使い捨ての筆記用具を準備します。
- 投票所内は定期的に換気を行います。

有権者の皆様にお願いする感染症対策

- マスク着用、咳エチケット、来場前や帰宅後の手洗いにご協力ください。
- 投票所に入場するときには、消毒用アルコールによる手指消毒にご協力ください。
- 周りの方との距離を保つようお願いします。
- 密集を避けるため、混雑の状況によって入場制限をさせていただく場合があります。
- 鉛筆やシャープペンシルを持参し投票用紙に記入することができます。 (※)

(※) 投票用紙は素材の関係上、ボールペンで記入するとインクがにじむ可能性があります。そのため、鉛筆、シャープペンシルの使用を推奨しています。また、温度変化により色が変わるインクを使用しているボールペンは使用できませんのでご注意ください。



入場整理券について

- 有権者1名につき1枚郵送でお届けします。
- 郵便局に転送届を提出し、一定期間が経過するなどお届けできない場合がございます。
届かない場合は、選挙管理委員会へ問い合わせください。



○選挙で投票できる方

転入	令和4年1月9日までに士別市に転入した方
生年月日	平成16年4月18日以前に出生した方
住所	投票日現在、士別市に住所を有する方

投票日以前に士別市から転出する予定の方など、ご不明な点については、選挙管理委員会にお問い合わせください。



○期日前投票

4月17日の投票日に仕事やレジャーなどで投票に行けない方は、期日前投票をすることができます。投票所入場券を持参し、下記の期日前投票所にお越しください。



期 間 4月16日（土）まで
時 間 午前8時30分～午後8時
期日前投票所 士別市役所〔1階〕市民テラス（士別市東6条4丁目1番地）
朝日支所〔1階〕第1会議室（朝日町中央4040番地）

お問い合わせ

士別市選挙管理委員会 または 朝日支所地域住民課 まで
〔住所〕士別市東6条4丁目1番地 〔住所〕士別市朝日町中央4040番地
〔電話〕26-7815 〔電話〕28-2121

土別市議会議員選挙

投票日

4月17日



○ 投票所名・投票時間

投票区	投票所名	投票時間	投票区	投票所名	投票時間
1	土別小学校（東3条北3丁目）	午前7時から 午後8時まで	8	中土別自治会館（中土別町7線東2番地）	午前7時から 午後6時まで
2	総合体育館（東4条4丁目）		9	川西地区農業活性化施設（川西町3336番）	
3	土別市勤労者センター（東5条9丁目）		10	上土別構造改善センター（上土別町1655番地2）	
4	観月自治会館（西3条3丁目）		11	多寄研修センター（多寄町36線西4番地）	
5	東山団地集会所（東丘2丁目）		12	中多寄総合会館（多寄町32線西19番地）	
6	下士別会館（下士別町42線東1番地）	午前7時から 午後6時まで	13	温根別出張所（温根別町南1線）	
7	武徳自治会館（武徳町44線東7号）		14	朝日支所（朝日町中央4040番地）	

○ 投票所と時間の確認を

投票に行くときには、送付される「投票所入場券」で投票所を確認し、持参してください。
次の投票所が変更になっていますのでご注意ください。

第3投票区 土別南小学校 → 土別市勤労者センター